

地域に溶け込み、地域と共に発展していくことが重要です



杏林製薬株式会社
能代工場長
薬学博士

松まつ
本もと
豊とよ
實み

当社は、環境マネジメントシステムの国際標準規格「ISO14001」と労働安全衛生マネジメントシステム国際規格「OSAS18001」を取得しています。

能代工場はもちろんのこと、全社を挙げて環境保全と職場の安全衛生に力を入れています。

環境を守り大事にしていることとする取り組みは、医薬品を扱う会社として、最も重要な経営方針の一つです。

新しい工場の建設に関しては、能代市をはじめ各行政機関にもいろいろとご協力いただき感謝しています。

4月1日からは、140人体制で稼動する予定ですが、70人ほどが地元、能代山本地区から雇用している委託社員です。地元雇用者に対しては現在、本格稼働の際、スムーズに生産体制に入ることができるよう生産ラインでの実習研修を行っています。

生産そのものはほとんど自動化になっていますので、実質的には生産ラインの監視や製品の検査、資材準備などが人的な仕事になります。

栃木県の野木工場などから赴任して来る社員とその家族が能代市民として生活していくこととなります。赴任して来る社員のため新たに、東能代地域にも社員寮を造っています。

新しく能代市民となる社員は、いろいろと不安があるかもしれません。しかし、さまざまな社会活動などを通じて、1日でも早く能代に慣れてほしいと願っています。従業員の家族も含め、長く住むことになりました。

能代市にはいろいろとお世話になることがあると思いますので、よろしくお願ひします。

新しい工場は当社の製品を製造していく主力となっていきます。

未永く、地域の皆さんとの協力関係やつながりを大切にしたいと考えています。地域に溶け込み、お互いに協力し合いながら、地域と共に発展することが重要だと考えています。